

令和5年度武蔵村山市一般会計補正予算（第3号）の概要

1 補正予算の規模 (単位：千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
31,955,455	22,540	31,977,995

2 補正予算の財源内訳 (単位：千円)

国庫支出金	都支出金	地方債	その他	一般財源	財政調整基金 繰入金
2,692	12,617			7,231	7,231

3 補正事項（主な施策）

○共通納税システム税目拡大対応事業【市民部】 317万円

令和5年度当初課税分から共通納税による電子納付の対象を拡充し、軽自動車税、固定資産税・都市計画税、市・都民税（普通徴収）、国民健康保険税（普通徴収）を追加したことに伴い、当該システム利用料を負担する。

○感染拡大防止対策推進事業【健康福祉部】 1,172万円

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に加え、五類感染症への移行の着実な推進を図るため、重症化リスクの高い高齢者施設や障害者施設等の入所者・職員等を対象として、令和5年4月1日から同年6月30日までの間にPCR検査を実施する施設に対し、補助金を交付する。

○温泉施設維持管理事業【協働推進部】 101万円

かたくりの湯休館期間において、市民の方からの問い合わせに自動応答するための電話料を負担する。また、低圧電流に切り替えたことに伴い、機械室内の排水ポンプが動かず浸水する恐れが生じたことから、機能を維持するために必要な費用を計上する。

○三ツ藤災害対策用備蓄倉庫屋上防水改修事業【総務部】 126万円

令和5年4月16日頃に発生した突風により、屋上の防水シートが破損したことから、屋上防水改修工事を実施する。

○ICT教育推進事業【教育部】 539万円

国からの通知に基づき、児童・生徒が安定したネットワーク環境の下、ICTをより活用した学習を行える校内通信ネットワーク環境を整備するために必要な調査（アセスメント）をする。

備考 補正事項（主な施策）の予算額は1万円未満を四捨五入